

「初めての体験実習」

愛知県立春日井高等特別支援学校 二年

萩尾 涼香

私は、五日間の体験実習に行きました。私は、サービス業の中の接客業をする会社に行きました。実習に行く前は、笑顔で接客することや、コミュニケーションをとって会社の方とスムーズに仕事をすることを目標に頑張りました。実習に向かう前は、楽しみや緊張、不安がありました。自分がどこまでできるか挑戦したい気持ちもありました。

そこで私に任された仕事内容は、トイレや駐車場の掃除、ホールの仕事、キッチンの仕事を任せられました。ホールやキッチンの仕事と言ってもたくさんありますがその中でも、ホールの仕事では、お水やおしぼり、オーダー提供、机の上のお皿等の下げ物などです。また、キッチンの仕事では、主に食器洗いをを行い、時間が少しあいたときには、仕込みや食器の片付けなどを行いました。会社の方々からほめられたことや嬉しかったことでは、仕事内容に対して、

「昨日より上手になっているね。」

などとほめられたことや会社の方やお客様が気さくに話しかけてくださったことです。商品などを運ぶ際に、初日より多くの商品などを運べるようになった時はうれしかったです。

また、私が任された仕事で大変だったことは、私が急ぎすぎたりあせりすぎて、少しミスをしてしまったことがあります。会社の人に、

「あせりすぎていたりすると、周りが見えなくなったりするかもしれないから、あせらずゆっくり動こうね。」

と注意を受けました。また、その人に合わせた声のボリュームや、言葉遣いも注意を受けました。普段あまり使うことのない接客用語を使うのはとても大変でした。その大変だったことなどに対して、今日、注意を受けたことを振り返りながら、明日、どんなところを気をつけようかなと考えました。分からないことは会社の方に質問をして、対処しました。

この一週間の実習でたくさんのことを学びました。

その人の状況、様子に合わせて言葉遣いや声のボリュームを考えること、何事にも一生懸命に落ち着いて行動することなどを学びました。また、どんな時でも私自身が笑顔でいると周りも笑顔になることも学びました。後期体験実習までに、学んだことをいかして、まず私が毎日笑顔でいること、何事にも一生懸命に落ち着いて行動することを頑張っていきたいと思います。また、その人の状況や様子に合わせて、言葉遣いや声のボリュームを調節できるように頑張っていきたいです。さらに、自分から声かけをして積極的に動けるように頑張りたいです。この実習を通して、仕事をすることの難しさや、自分に任された仕事の大変さを知ることができました。私は、卒業して働くまであと一年半しか学校で学ぶことができませぬ。なので、この実習で出た目標、課題をあと一年半の学校生活などで達成できるようにしていきたいです。